

事務事業名		水田農業推進事業				会計	一般会計					
						事業種別	政策	開始	S46	終了		
課等名		農業課		係等名		生産振興係						
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化								
目的	対象(誰・何を)	販売農家				対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	・米の需要に応じた米生産を行ってもらう ・水田を利用し国家戦略作物(大豆・そば)や園芸作物を栽培してもらう					水稻作付け面積(ha) ※年度別作付け面積(報告数値)	790				
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業):億円					販売農家	2451				
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	水稻作付設定面積における戸別所得補償制度交付対象面積比率				0.42	0.43	0.45	0.52			
	定性目標											
事業概要	平成22年度から、国の制度変更に伴い、引き続き米価の安定を目的とした生産調整を行っている。生産調整実施者に対しては、そのメリット対策である農業者戸別所得補償制度への加入支援をし、経営の安定化を図る。また、水田のフル活用を目指した水田利活用自給率向上を推進するため、園芸作物ばかりでなく、大豆、そば、新規需要米といった国の戦略作物の普及・推進を図っていく。											
事業内容						名称			活動指標			
24年度事業内容	1 水田不作付地における作付改善計画書の確認 作付改善計画書提出者のみ					1 作付改善計画書の確認			1 25人			
	2 特別栽培米(こだわり米)の生産奨励 JAによる作付け指導会の開催					2 作付指導会の開催数			2 2回			
	3 水稻直播など省コスト化の推進 JAによる直播田植指導会					3 田植指導会の開催数			3 2回			
	4 消費者に受け入れられる安全・安心で食味のよい米づくりを推進 下伊那農業改良普及センターによる新品種米の食味会を開催					4 食味会の開催数			4 1回			
	5 水稻生産作業の受委託の推進 水稻作業受託者意見交換会					5 意見交換会			5 1回			
	6 大豆作付拡大ツール作成					6 大豆栽培指導DVD、大豆栽培暦作成			6 DVD5枚、暦7500枚			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		916	650	650	500	[24特定財源]水田農業経営確立推進指導事業補助金(10/10) [25特定財源]水田農業経営確立推進指導事業補助金(10/10)						
国庫支出金												
県支出金		916	650	650	500							
起債												
その他												
一般財源												
人件費計(千円)②		3,040		3,040								
正規職員所要時間		850		850								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		3,956	650	3,690	500							
事業内容・目標達成状況の振り返り	水田活用による戸別所得補償制度の加入促進、及び国家戦略作物である大豆の作付け拡大を目的として、大豆の栽培暦(マニュアル)、大豆の栽培DVDを作成した。栽培暦は農業者へ配布、DVDについては希望者への貸し出しを行う。											
改革改善の考え方	①問題点	高齢化や後継者不足による不作付地の増加が懸念されており、それらの農地を、人・農地プランに結び付けられるよう情報の共有化ができる仕組みづくりが必要である。										
	②改革提案	新たな担い手の育成や農地集積の強化により、不作付地の改善へ取組むと共に、転作が比較的容易で補助対象作物である大豆栽培をさらに推進する。併せて戸別所得補償制度交付金申請を促進し、経営の安定化を図る。										